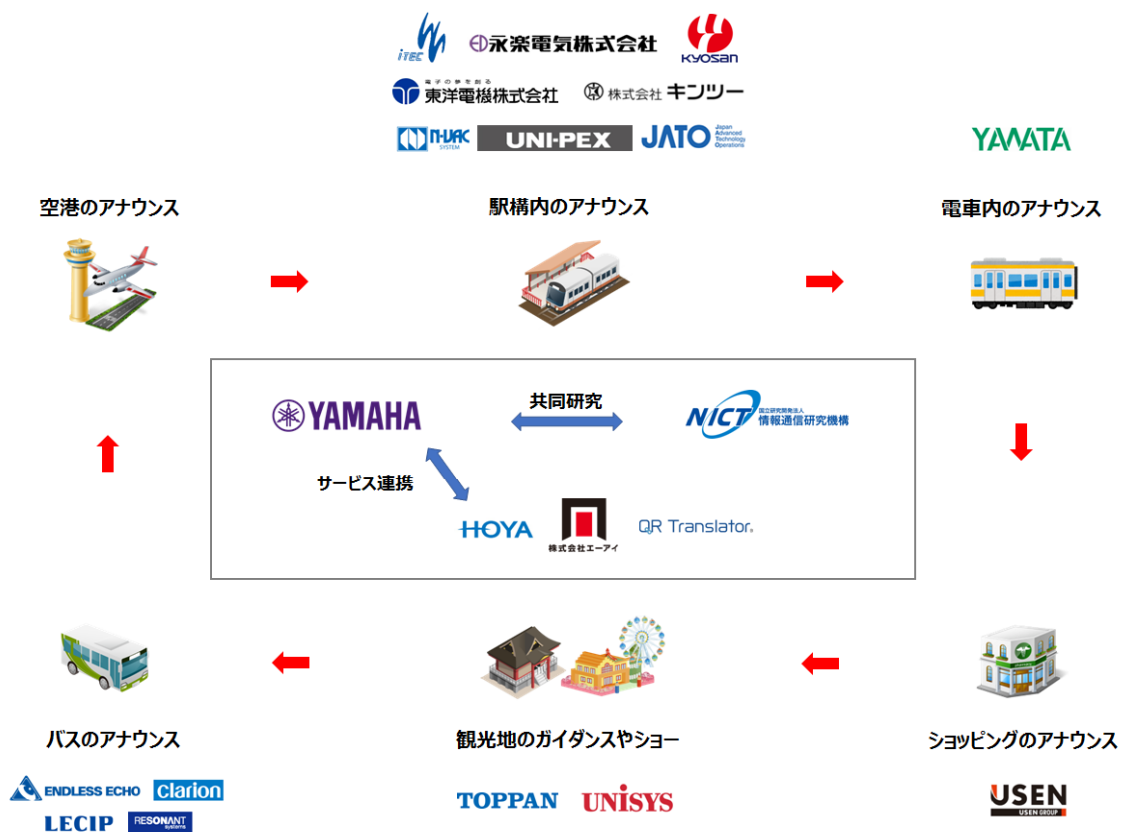


2017年2月6日

## 新たなアナウンス関連企業6社と「おもてなしガイド」 の連携に向けた取り組みを開始

－ いつでもどこでも“音のユニバーサルデザイン”に対応した社会の実現にむけて －

ヤマハ株式会社は、現在、音声アナウンス関連企業12社と行っている「おもてなしガイド」に関する連携<sup>[注1]</sup>をさらに拡大し、新たに、永楽電気株式会社、株式会社エンドレスエコー、株式会社京三製作所、ジャトー株式会社、東洋電機株式会社、ユニペックス株式会社の6社と、音のユニバーサルデザイン化支援システム「おもてなしガイド」の実用化およびその改良に向けた取り組みを行うことに合意しました。



**各社の音響機材やサービスとの連携により、  
どこでも音のユニバーサルデザインに対応した社会に！**

※企業名：順不同

将来展開イメージ図

日本政府観光局（JNTO）によると、2016年の訪日外客数は前年比21.8%増の2403万9千人に達し、JNTOが統計を取り始めた1964年以降、最多<sup>[注2]</sup>となりました。このような状況の中、誰もが暮らしやすい社会を目指すうえで、日本語がわからない訪日外国人や音が聴こえにくい高齢者、聴覚障がい者にも、音声アナウンスやナレーション、ガイダンスの内容をいかに効果的に伝えていくのが大きな課題となっています。

当社では、こうした課題を解決するために、誰もが確実にアナウンスの内容を理解することができる「おもてなしガイド」を開発し、現在、様々な音声アナウンスに関連した企業とその普及に向けた実証実験に取

り組んでいます。こうした取り組みを重ねることで、各業界や企業が一体となって「音のユニバーサルデザイン化社会」を実現する共通インフラを構築し、エンドユーザーにとっても利便性の高いシステムを構築することを目指しています。

今回の取り組みでは、新たに6社と連携に向けた取り組みを開始し、シンプルかつ信頼性のある「音のユニバーサルデザイン」のあり方を探ります。各企業が開発、販売する音響機材や音声関連サービスに「おもてなしガイド」の機能を組み込むことによる可能性を共同検討し、業態やシチュエーションにかかわらず、スピーディーかつ低コストに導入できる、普及に適したアナウンスシステムの構築に向けて取り組みます。

当社は今後も、パートナーの皆様をはじめ、多くの業界とともにこうした取り組みを継続的に行うことで、「音のユニバーサルデザイン化」を推進し、すべての人にやさしい社会づくりに貢献していきたいと考えています。（当社では、引き続き連携パートナーを募集しています。）

今回、新たに連携に向けた検討を開始することに合意した6社の概要は以下の通りです。

## ＜各社概要＞ ※50音順

### ■永楽電気株式会社 <http://www.eiraku.com/>

本社：東京都品川区大崎1丁目19番地2号

代表取締役社長：上田宏

予定検討内容：駅構内放送設備等との連携

### ■株式会社エンドレスエコー <http://www.endless.co.jp/>

本社：東京都港区西麻布3丁目20番14号梅田ビル

代表取締役：須山昌充

予定検討内容：交通放送案内のコンテンツ運用に関する連携

### ■株式会社京三製作所 <http://www.kyosan.co.jp/>

本社：神奈川県横浜市鶴見区平安2丁目29番1号

代表取締役COO社長執行役員：戸子台努

予定検討内容：駅旅客案内設備等との連携

### ■ジャトー株式会社 <http://www.jato.co.jp/>

本社：大阪府大阪市北区末広町1番22号

代表取締役社長：小野謙治

予定検討内容：駅構内放送設備等との連携

### ■東洋電機株式会社 <http://www.toyo-elec.co.jp/>

本社：愛知県春日井市味美町2丁目156番地

代表取締役社長：松尾昇光

予定検討内容：駅構内放送設備等との連携

■ユニペックス株式会社 <http://www.unipex.co.jp/>

本社：大阪府枚方市招田近3丁目6番地

代表取締役社長：田中英二

連携予定内容：駅構内放送設備等との連携

## <おもてなしガイドとは>

当社が開発した、言語や聴力の壁を超えて、誰もが確実にアナウンスの内容を理解することができる「音のユニバーサルデザイン化支援システム」です。「おもてなしガイド」に対応した施設では、専用のアプリを起動して、流れてくるアナウンスをスマートフォンのマイクで拾うだけで、その内容をさまざまな言語に翻訳された文字で確認することが出来ます。音で通信を行うため、インターネットに接続していない端末でも情報を取得出来ます。現在、自治体、空港、交通機関、商業施設、観光施設などの協力を得て、数多くの場所でその有用性を検証する実証実験を進めています。



「おもてなしガイド」ウェブサイト：<http://omotenashiguide.jp>

[注 1]：ヤマハ株式会社ニュースリリース：[https://archive.yamaha.com/ja/news\\_release/2015/15101901.html](https://archive.yamaha.com/ja/news_release/2015/15101901.html)  
[https://archive.yamaha.com/ja/news\\_release/2015/15121601.html](https://archive.yamaha.com/ja/news_release/2015/15121601.html)

[注 2]：日本政府観光局「訪日外客数の動向」：[http://www.into.go.jp/jpn/reference/tourism\\_data/visitor\\_trends/](http://www.into.go.jp/jpn/reference/tourism_data/visitor_trends/)

※ 「おもてなしガイド」「おもてなしアプリ」「音のユニバーサルデザイン」「OMOTENASHI GUIDE」「Sound UD」は、当社の登録商標です。

※ そのほかの文中の商品名、組織名などは当社や各社、各機関の商標または登録商標です。

※ このニュースリリースに掲載されている製品情報や問い合わせ先などは、発表日現在の情報です。

発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

### 本件に関するお問い合わせ先

■報道関係の方：ヤマハ株式会社 広報部 広報グループ 新川（あらかわ） TEL：03-5488-6601

■企業の方、一般の方：ヤマハ株式会社 Sound UD グループ 瀬戸、石田 TEL：03-5488-5070